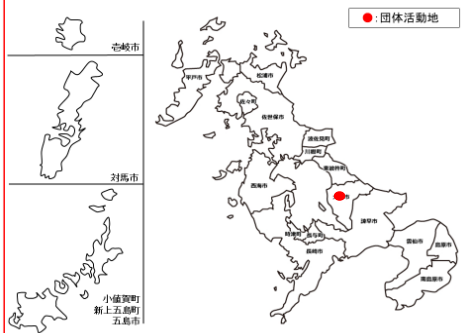


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	長崎竹活Labo	【地区の概要・取組等】 活動開始・・・令和2年度(1期2年目) 活動地は、長年放置されて竹の侵入を許してしまった広葉樹林で、ほとんどの樹木が駆逐されてしまった場所と、まだ樹木がかるうじて残っている場所があります。前者はタケノコをはじめとする資源利用可能な竹林として整備し、後者は竹を駆除し、健全な里山林として再生するための整備を行います。活動を通じて発生する伐採竹は、竹炭などに加工し、農業に利用するなどの試みも行います。
団体住所	大村市	
活動区域	大村市荒平町	
構成員数	11名	



	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ	森林機能 強化タイプ	空間利用タイプ (H25～H26) 教育研修タイプ (H27～H30) 関係人口創出・維持タイプ (R3～)	資機材購入
	里山林保全	侵入竹除去 竹林整備				
	(ha)	(ha)				
令和2年度	面積・回数・長さ	0.3ha				
	延べ人数	23人				
令和3年度	面積・回数・長さ	0.3ha				
	延べ人数	34人 (うち、一般6人)				
令和4年度	面積・回数・長さ	来年度 活動実施予定				
	延べ人数					